

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-100039

(43) 公開日 平成7年(1995)4月18日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

A 4 7 C 31/11

F 4 1 H 1/00

識別記号

Z

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号

特願平5-254161

(22) 出願日

平成5年(1993)10月12日

(71) 出願人 593188338

高橋 俊興

東京都品川区荏原5-7-19

(72) 発明者 高 橋 俊 興

東京都品川区荏原5-7-19

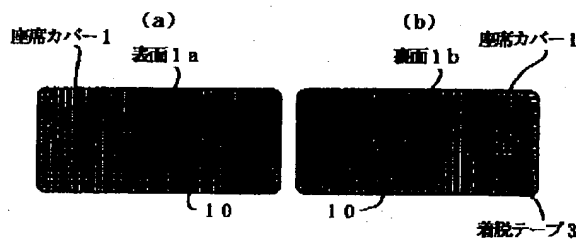
(74) 代理人 弁理士 鈴木 俊一郎

(54) 【発明の名称】 座席カバー

(57) 【要約】

【構成】 本発明に係る座席カバーは、少なくとも芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層を有するシート状体であり、該シート状体の裏面には着脱テープが設けられており、この着脱テープと座席に設けられた着脱テープとにより、座席の少なくとも頭部部分を覆うように着脱可能に取り付けられることを特徴としている。

【効果】 本発明に係る座席カバーは、鉄道車両、飛行機内などの乗物内などで、刃物を振りかざされたり、銃弾を発射されたりするような非常な状況に遭遇したときに、瞬時に座席からこのカバーを剥がして身体を覆うことにより、少しでも身体を守ることができる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】少なくとも芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層を有するシート状体であり、  
該シート状体の裏面には着脱テープが設けられており、この着脱テープと座席に設けられた着脱テープとにより、座席の少なくとも頭部部分を覆うように着脱可能に取り付けられることを特徴とする座席カバー。

【請求項2】シート状体は、  
芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層と、  
吸湿性繊維層との二層からなり、  
芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層側に着脱テープが設けられていることを特徴とする請求項1に記載の座席カバー。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の技術分野】本発明は座席カバー、さらに詳しくは鉄道車両、飛行機、船舶または劇場などの公共的乗物または建物内の座席に着脱可能に取り付けられて座席をカバーする機能とともに、身体を保護する機能をも有する座席カバーに関する。

## 【0002】

【発明の技術的背景】一般に、旅行者は鉄道車両、飛行機、船舶などの公共の乗物を利用することも多く、また観劇などのために劇場などの公共の場所へ出掛けることも少なくない。

【0003】近年このような公共の乗物あるいは場所では、一般旅行者あるいは観劇者などが、不意に刃物を振りかざされたりあるいは銃弾を発砲されたりというような危険に遭遇することがまったくないとはいえなくなっている。

【0004】しかしながら一般旅行者あるいは観劇者などは、通常これらの危険に対してまったく無防備であるとともに、このような乗物または劇場などは閉鎖的な空間であって、容易に乗物外あるいは劇場外へ逃げられない。

【0005】このためもしこのような状況に遭遇しても、一般旅行者は単に逃げ惑うだけであるが、上記のような閉鎖的な空間においては、瞬時に車外に脱出できない場合が多く、特に新幹線、飛行機、船舶内の旅行者は、次の駅あるいは空港などに到着してドアが開くまで長時間乗物外へ逃げられない状態になる。また身辺に防護する手立てもないため、危険な目にあうこともあった。

## 【0006】

【発明の目的】本発明は、上記のような従来技術に伴う問題点を解決しようとするものであって、座席カバー本来の機能に加えて、不慮の非常事態に遭遇しても、瞬時に座席から取り外して身体を覆うことにより、外部から

加えられる衝撃などの危険から身を守る機能をも有する座席カバーを提供することを目的としている。

## 【0007】

【発明の概要】本発明に係る座席カバーは、少なくとも芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層を有するシート状体であり、該シート状体の裏面には着脱テープが設けられており、この着脱テープと座席に設けられた着脱テープとにより、座席の少なくとも頭部部分を覆うように着脱可能に取り付けられることを特徴としている。

【0008】上記のシート状体は、芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層と、吸湿性繊維層との二層からなってもよく、着脱テープは、芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層側に設けられていることが好ましい。

【0009】本発明に係る座席カバーは、その一部が少なくとも強度に優れた芳香族ポリアミド繊維または延伸超高分子ポリオレフィン繊維によって形成されているとともに、座席に着脱可能に取り付けられており、鉄道車両、飛行機内などの乗物内などで、刃物を振りかざされたり、銃弾を発射されたりするような非常な状況に遭遇したときに、瞬時に座席からこのカバーを剥がして身体を覆うことにより、少しでも身体を守ることができる。

## 【0010】

【発明の具体的説明】以下本発明を図面に示す実施例に基づいて説明する。図1および図2は、本発明に係る座席カバーを、座席に取り付けた状態の斜視図および背面図である。

【0011】図1において、1は本発明に係る座席カバーであって、この座席カバー1は、座席2の頂部2aを覆うように座席2に掛けられている。図2は、座席カバー1が掛けられた座席2の背面図であり、座席カバー1と座席2とは、座席カバー1の裏面1bと座席2の背面2bとにそれぞれに設けられた着脱テープ3、4によって固定されている。

【0012】このような本発明に係る座席カバーは、少なくとも芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層を有するシート状体である。以下により詳細に説明する。

【0013】図3(a)は、本発明に係る座席カバー1の表面1aを示し、図3(b)に、その裏面1bを示す。この座席カバー1は、1枚の芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層10から形成されたシート状体であって、その裏面1bの一部には、着脱テープ3が設けられている。

【0014】この着脱テープ3は、通常マジックテープ（登録商標）として市販されているものを用いることができる。また本発明に係る座席カバー1は、図4に示すように芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層10と吸湿性繊維層11との2層から

なる形成されたシート状態であってもよい。

【0015】図4(a)は、座席カバー1の表面1aを示し、図4(b)はその裏面1bを示す。吸湿性繊維層11は、たとえば本綿、紙などからなり、芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層10上に、貼着などにより形成される。このような2層からなる座席カバー1では、その裏面1b上に着脱テープ3が設けられている。

【0016】このように座席カバー1の表面1a側に吸湿性繊維層11が設けられていると、従来の座席カバーと同様に、クリーニングによって清潔に使用することができる。

【0017】また本発明に係る座席カバーは、少なくともその一部が、芳香族ポリアミド繊維または延伸超高分子ポリオレフィン繊維によって形成されているシート状態であればよく、必ずしもシート全面がこの芳香族ポリアミド繊維または延伸超高分子ポリオレフィン繊維によって形成されていなくともよい。

【0018】たとえば図5に示すように、吸湿性繊維層11からなるシート状体の一部分上に、芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層10が貼着あるいは縫合などにより形成されていてもよい。

【0019】図5(a)は、座席カバー1の表面1aを示し、図5(b)はその裏面1bを示す。このとき芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層10が、座席2の頂部2aに相当する部分を避けて設けられていると、座席シート11を座席2に着脱テープ3、4を介して固定してカバーしたときに、座席シート1が座席の頂部2a頂部の形状に沿いやすい。

【0020】本発明では、上記のように座席シート1の少なくとも一部が芳香族ポリアミド繊維または延伸超高分子ポリオレフィン層で形成されている。本発明で用いられる芳香族ポリアミド繊維または延伸超高分子ポリオレフィンは、極めて優れた引張強度および耐衝撃性を有しており、芳香族ポリアミド繊維は米国デュボン社からケブラーなる商品名で、またたとえば延伸超高分子ポリエチレンは三井石油化学工業(株)からテクミロンなどの商品名で市販されている。この芳香族ポリア

ミド繊維は織布の形で用いることもでき、また場合によっては熱可塑性または熱硬化性の樹脂あるいはゴム系の樹脂などを含浸させたものも用いることができる。

【0021】このような高強度繊維からなるシートは、ナイフなどで切り付けられても容易に切り裂かれるようなことがなく、また防弾効果も高い。本発明に係る座席カバーが掛けられる座席としては、新幹線などの鉄道車両、飛行機、船舶さらには劇場など、公共の場所に設置される座席が好ましい。

10 【0022】

【発明の効果】本発明に係る座席カバーは、その少なくとも一部が強度に優れた芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層によって形成されているため、これを新幹線などの鉄道車両、飛行機、船舶さらには劇場などのように、公共の乗物、場所の座席カバーとして用いると、旅行者または観劇者などは、非常事態には、この座席カバーを座席から剥がして左胸部分の心臓上部を覆えば、心臓部を保護する機能が発揮される。

20 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係る座席カバーが掛けられた座席の斜視図を示す。

【図2】 本発明に係る座席カバーが掛けられた座席の背面図を示す。

【図3】 本発明に係る座席カバーの構成の一例を示す。

【図4】 本発明に係る座席カバーの構成の一例を示す。

30 【図5】 本発明に係る座席カバーの構成の一例を示す。

【符号の説明】

1…座席カバー

2…座席

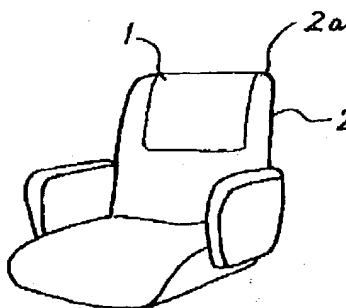
3…着脱テープ

4…着脱テープ

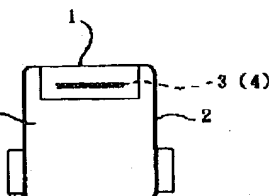
10…芳香族ポリアミド繊維層または延伸超高分子ポリオレフィン繊維層

11…吸湿性繊維層

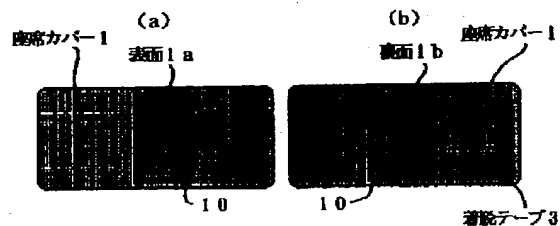
【図1】



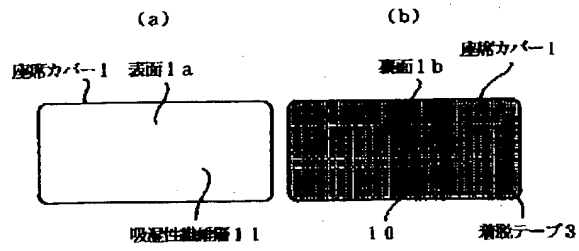
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

